

## 情報連絡員報告を中心とした 県内の中小企業動向 &トピックス・9月

### ■味噌製造業 【県内全域】

全国団体のアンケートでは、原油、原材料価格上昇により、収益を「大きく圧迫・やや圧迫」の合計が100%で、「影響はほとんどない」という回答はゼロであった。

### ■シャツ製造業

【千葉県・東京都】

冬物衣料が動き出し、受注が活発になった。しかし先の見通しはあまり良くない感じである。

### ■製材業 【県内全域】

6月に改正建築基準法が施工され、末端における制度変更への戸惑いが影響しているようである。

### ■印刷 【千葉市】

7月～9月の仕事量は激減（10%くらい）。用紙・インキ等の値上げも浸透。県内の仕事は使用量も少ないのみ込んでいる。

### ■生コン製造 【県内全域】

前年比で84.9%と大幅に減少。4月～8月でも前年比94.8%と悪化。トータルとしてみても前年を大きく下回る見込み。

### ■電気鍍金 【県内全域】

受注量は多少増加となっているが、材料費の値上り分が加工費に転化ができない。また8月は稼働日数が少ないために、収益減になった。

### ■鉄工 【千葉市】

特段変化無く推移中ながら、人手不足感の顕在化傾向が見られる。

### ■機械部品製造業 【野田市】

材料高騰による製品への価格転嫁がやつのことで、運搬経費等の転嫁までには至っていない状況が見受けられる。収益状況は依然として厳しい状況である。

### ■土砂採取業・採石業 【県内全域】

羽田空港拡張事業に伴い千葉県中部地区の砂利採取企業の業績は回復しつつあるが、ダンプカー業者は、燃料単価の高騰により悪影響が出ている。

### ■石油製品製造業【富津市他】

若干の上向き傾向はあるものの、さしたる変化は無い。

### ■食肉卸売業 【県内全域】

原油高騰による経費高で困っている。

### ■建築材料卸売 【県内全域】

横ばいから最近再び低下気配あり。

### ■自動車解体業 【県内全域】

廃車の発生が極端に落ち込んでいる。スクラップ市況は強

含み推移を続けているものの、リサイクル部品の販売が思わしくなく業界全体としては好況感はなく無い。

### ■小売 【相市】

残暑が厳しく、秋冬物に変わった店頭商品の動きは良くない。下旬に入りやや好転したものの、前年数字には至っていない。

### ■小売 【東金市】

暑さが続き、秋物の動きが鈍かった。敬老の日商品の動きは多少あった。今年は秋という季節品が無くなり、いきなり冬物になりそう。

### ■小売 【野田市】

9月中旬過ぎまで夏日が続き、秋物衣料が伸び悩んだが、下旬に気温が下がってから、盛り返しが見られる。

### ■小売 【大網白里町】

原材料費の値上げ傾向を販売価格に転嫁出来ない。中小小売業としては、緩やかに景気後退が起きるのではないかと懸念も。

### ■電気機器小売 【県内全域】

9月は猛暑の続きでエアコンは前半好調。9月までの不調を取り返す。通期で前年よりやや好調。

### ■中古車仕入・販売 【県内全域】

直販手ごたえ不足感があり、先行き不安感が増幅。積極攻勢は仕掛けにくく、心理的圧迫感も予想以上に大きく感じられる。

### ■農業機械販売整備 【県内全域】

農水省の調査では全国米販売農家は188万戸、就業人口は323万人で、その内の43%が70歳以上。ローンは出来

ない。こんなに農機の秋需で落ち込んだ年は無い。

### ■小売・サービス【習志野市】

前月（8月）比は、マイナス4%、前年同月比は、プラス6%、9月1日より10%の単価アップの実施。

### ■建設揚重 【県内全域】

稼働率は若干持ち直し、料金の上昇難、燃料費が上昇傾向にあり、採算の悪化が心配される。

### ■学習塾 【県内全域】

夏期講習が終了し、平常の状況に戻った。

### ■遊覧船 【鴨川市】

台風等の要因があり、欠航回数の変動により乗船客が変わる。

### ■一般廃棄物処理業 【千葉市】

先月に比べると仕事量が増え、売上は増加していると思われる。

### ■建設 【県内全域】

当連合会加入組合員の国、県、市町村からの受注は8,102百万であった。これは前月比では、2,742百万大幅な増加となった。